

■第1回 (仮称) ふるさと遊びの広場基本設計策定整備検討委員会

日 時：令和元年6月21日(金) 16:30~17:30

場 所：総合文化会館 第三講座室

議事要旨

- (1) 委員長、副委員長の選出について
 - ・委員長に齋藤委員(カトリック幼稚園)、副委員長に塩原委員(しらかば保育園)を選出
- (2) (仮称) ふるさと遊びの広場基本構想について(事務局から基本構想を説明)。
 - ・パブリックコメントの結果内容について説明。
- (3) その他
 - ・次回、7月中旬を予定

【主な発言】

【建設場所について】

- 「津波の心配」「駐車場の容量」「交通量の増加に伴う事故」等を心配する意見があり、これらの不安をどのように整理していくかが課題となる。
- 将来的な市の人口減少を考慮すると、施設の集約を進めた方が長期的なまちづくりを考える必要がある。
- 子どもたちが利用できる日が遅れていくので、早く進める必要がある。

【災害時の安全性について】

- 運動公園を想定した場合、津波による浸水対策のため、考えられる中で最大を想定し、建物を高床式にする、盛り土を行う等について検討すべきである。

【既存施設との連動性について】

- 明治公園にも遊具広場があるが、既存遊具の撤去や樹木の伐採が必要になる他、駐車容量確保のため、建物に付随して駐車場の整備が必要となる。